

高1 英語(発展)



1、Lesson1の大雑把な和訳。

非公開です。
ごめんね。

※ 問題を解くうえでのヒントにしましょう。

2、「本文の理解」の絶対に覚えてほしいところの解説。

(1) section 1-② SVOCについて。 → 長くなるので右で解説します。

(2) section 1-⑥ enjoy ~ing

- enjoyの後は基本的に名詞あるいは動詞が名詞になったものが続きます。
- 動詞を名詞化する方法は①動名詞(~ing) ②不定詞(to~原形)の2つ。
- enjoyの後ろに不定詞は続くことができないので、動名詞しか使えません。

【後ろに動名詞しかこない動詞】

mind, enjoy, give up, avoid, finish, escape, practice, stop
※ 頭文字をとって「メガフェブス」と覚えるのが一般的です。

(3) section 1-⑧ 「命令文」+「and」で「~しなさい。そうすれば~」

(例) Go straight on, and you will see the station.
まっすぐ行きなさい。そうすれば駅が見えてくるよ。

(4) section 2-② 否定疑問文について。

- 「Aren't you~?」や「Isn't he~?」のように否定から始まる疑問文のこと。
- 「Are you ~?」なら「~ですか?」と訳すところが「Aren't you~?」なら「~ではないのですか?」と否定の状態であるかを尋ねることになる。

(例) Don't you like sushi? お寿司は好きじゃないんですか?
(例) Can't you swim? 泳げないのですか?

3、SVOCについて(重要!)

高校英語の世界はSVOCの理解から始まります。理解しないと始まりません。今回の宿題では「SVOCなど分からない部分は飛ばしてよい」となっていますがそれは「重要ではない」からではなく、「重要だから授業でしっかり教えるよ!」という先生からのメッセージだと思ひましょう。このプリントではちょっとだけ先取して教えます。覚えてライバルに差をつけろ!!

【それぞれの記号の意味】

記号	意味	説明
S	主語	文の主人公になっている「人」や「物」。
V	動詞	主語の動作を表す語。
O	目的語	「~を」にあたる部分。動作を受ける「人」や「物」(=名詞)。
C	補語	主語や目的語と「=」になる部分。普通、 名詞 か 形容詞 が来る。

【英文は全部で5つの型に分類できる。】

○第1文型	SV	(例) She lives in Japan.
○第2文型	SVC	(例) My name is Tom.
○第3文型	SVO	(例) I enjoy my high school life.
○第4文型	SVOO	(例) My mother teaches me English.
○第5文型	SVOC	(例) They call me Jeff.

【第1~3文型について】

- ① **自動詞**を使っている英文は自然に第1文型。
→ 今は、**動詞の後に前置詞(in, at, on等)がある場合は第1文型**と覚えよう。
- ② 「S」=「C」が成り立つ場合は第2文型。
→ 今は、**be動詞を使った文は第2文型**と覚えよう。
- ③ **他動詞**を使っている英文は第3文型。または第4~5文型。
→ 今は、**一般動詞を使った動作の対象「~を」がある文は第3文型**と覚えよう。

【第4~5文型について】

複雑な文型なので訳したり英作文するのが難しい。
今は、4つのまとまりに分けたとき、**3つ目と4つ目が「=」になるかどうか**で判断しよう。

My mother teaches me English.
S V O O 「私」=「英語」ではないから
4つ目のまとまりは「O」!

They calls me Jeff.
S V O C 「私」=「ジェフ」だから
4つ目のまとまりは「C」!